

たかおか

市議会 だより

祖父川河畔の彼岸花

写真提供：高岡市美術作家連盟 写真部

No.8 9月定例会号
平成19年(2007年)11月1日発行

9月定例会のあらまし	2P
代表質問	4P
個別質問	6P
委員会の動き	10P

編集 ■議会広報編集委員会
発行 ■富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



補正予算・条例・意見書など

19議案を可決

代表・個別質問に

18人が登壇



秋の実りに感謝 つくりもんまつり

■初日提出議案

平成19年度 補正予算

- ◇一般会計……………賛成多数で可決
- ◇工業団地造成事業会計……………全会一致で可決
- ◇介護保険事業会計……………全会一致で可決

条例

- ◇荻布奨学基金に関する条例の一部改正……………全会一致で可決

条例

- ◇荻布奨学基金に関する条例の一部改正……………全会一致で可決

可決した主な議案等

条例

荻布奨学基金に関する条例の一部改正

奨学金制度の実情を勘案して、給付対象を見直し、短期大学生および大学生の奨学金を廃止するもの。

公営バス条例の一部改正

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則の改正を踏まえ、公営バスの乗車料金を無料とする対象の拡大を図るもの。

その他

消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正

移転改築により福岡消防署庁舎の位置を変更するもの。

その他

指定管理者の指定

- ◇指定管理者の指定（西部老人福祉センター）……………全会一致で可決

認定

- ◇平成18年度高岡市民病院事業会計ほか3企業会計決算（平成18年4月～19年3月）……………全会一致で継続審査

財産の取得（建物）

- ◇平成18年度一般会計・国民健康保険事業会計ほか9特別会計決算（平成18年4月～19年3月）……………全会一致で継続審査

特別用途地区建築条例

中心市街地の活性化推進のため、特別用途地区内における大規模集客施設の立地規制を図るもの。

市営駐車場条例の一部改正

中心市街地の活性化推進のため、特別用途地区内における大規模集客施設の立地規制を図るもの。

西部老人福祉センターについて、指定管理者を指定するもの。

財産の取得（建物）

中心市街地のぎわい再生

6月22日	議会広報編集委員会
25日～27日	総務文教常任委員会行政視察 民生病院常任委員会行政視察
27日～29日	建設水道常任委員会行政視察
7月11日	議会広報編集委員会
18日	民生病院常任委員会 総務文教常任委員会
19日	建設水道常任委員会 開町四〇〇年記念事業特別委員会
20日	経済消防常任委員会
30日	代表者会議
8月10日	港湾対策特別委員会 新幹線・公共交通対策特別委員会
28日	議会運営委員会 代表者会議
30日	正副常任委員長会議
9月 5日	議員協議会 本会議（提案理由説明）
7日	議案説明会 本会議（代表質問）
11日	議会運営委員会 本会議（個別質問）
12日	本会議（個別質問） 水道病院決算特別委員会
14日	決算特別委員会 代表者会議
18日	民生病院常任委員会 経済消防常任委員会 議会運営委員会 建設水道常任委員会 総務文教常任委員会
20日	委員長会議 議会運営委員会 議員協議会 本会議（議案・意見書など議決）

■財産の取得（土地）
市美術館の拡張および駐車場用地として利用するため、旧高岡工芸高校体育館跡地を県から取得するもの。

所在地 中川一丁目1001
面積 番地3ほか
面積 7079m²
取得価格 3億404万円

を図るため、オタヤ開発(株)所の駐車場オタヤグリーンパークリングを取得するもの。

取得価格 2億4118万円

人事

藤重 佳代子氏（新任）
（伏木矢田）

■公平委員会委員
金戸 範久氏（再任）
（戸出六十歩）

意見書

■下水汚泥処理に係る施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託に関する協議
汚泥処理施設等の建設および維持管理に関する事務を流域下水道管理者である県に委託するもの。

■割賦販売法の抜本的な改正を求める意見書（要旨）
現在、クレジット会社の与信審査の甘さから、年齢・性別を問わず、クレジット契約を悪用したマルチ商法・内職商法その他の悪質商法の被害

次の意見書を全会一致で可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣をはじめ関係大臣に提出しました。

■割賦販売法の抜本的な改正を求める意見書（要旨）
現在、クレジット会社の与信審査の甘さから、年齢・性別を問わず、クレジット契約を悪用したマルチ商法・内職商法その他の悪質商法の被害

が絶えないところである。
経済産業省の産業構造審議委員会では、このようなクレジット被害を防止するため、割賦販売法の改正に関する審議を進めている。

消費者に安心・安全なクレジット契約が提供されるために、クレジット会社の責任においてクレジット被害の防止と取引適正化を実現する法制度が必要であることから、法改正に当たっては、次の事項を実現するよう強く求める。

一 過剰与信規制の具体化
二 不適正与信防止義務の明記と既払金返還責任の規定
三 割賦払い要件と政令指定商品制の廃止
四 登録制の導入

最終日追加提出議案

- ◇教育委員会の委員の任命…全会一致で同意
- ◇公平委員会の委員の選任…全会一致で可決
- ◇割賦販売法の抜本的な改正を求める意見書

議員提出議案（意見書）

◇高岡市西田地内の大規模養鶏場建設反対について（太田校下連合自治会 会長 中木勝美ほか11名）

全会一致で継続審査

補正予算の概要

一 般会計	(補正額 8億5,615万円)
《主な事業》	
二上まなび交流館耐震改修整備事業費	1億6,796万円
除雪対策事業費	1億3,224万円
道路改良事業費	8,570万円
ケアホーム国吉あいの風（仮称）整備事業費補助金	4,000万円
農業土木事業費	2,200万円
幼保一元化施設整備事業費	2,040万円
オタヤグリーンパークリング整備事業費	1,334万円
公立保育所備品整備費	1,280万円
高岡消防署南部出張所移転改築実施設計費	1,200万円
不妊治療費助成事業費	1,000万円
工業団地造成事業会計	(補正額 2億4,071万円)
大滝工業団地造成事業費	
介護保険事業会計	(補正額 4億1,795万円)
介護給付費準備基金積立金	2億5,688万円

代表質問

今定例会では、3会派の代表が市政全般にわたり質問しました。主な質問と答弁の要旨は、次のとおりです。

新市民クラブ

尾崎 憲子

地域福祉の推進

問 総合計画基本計画について

(1) 地域福祉活動組織である各校下・地区社会福祉協議会では、平成19年度より地域住民による要援護者への個別支援を行うケアネット型事業に取り組まれている。今後はさらに地域福祉の環境整備が重要であり、地域の問題は地域で解決できるよう支援が必要であると考えるが、見解は。

(2) 二上山の豊かな自然に恵まれた環境に立地する二上まなび交流館のリニューアルに際し、プラネタリウムを設置するなど、青少年にとって夢のある施設としては。

(3) 現在、男女平等推進条例に基づき、新たな男女平等推進プランの策定が進められている。しかし、総合計画基本計

画では、男女平等・共同参画社会の実現に向けた新しい提案が見えないが、見解は。

福祉保健部長 (1) 市では、市社会福祉協議会に対し、ケアネットセンターの運営経費と各校下・地区的活動事業費を支援している。今後は、事業

実施の中で出てくる地域福祉協議会とともに関係職員による情報提供や専門的支援を行い、地域福祉の推進に努めたい。

教育長 (2) 二上まなび交流館の改修では、科学体験ルーム、クラフトルームなどの研修室



平成20年4月のリニューアルに向け改修中の二上まなび交流館

の整備や学習教材の整備を行う。また、移動可能な小型プラネタリウムを導入し、スライドでの星座学習の後、屋外で実際の星空を観察するなど、自然科学への関心を育める施設としていきたい。

経営企画部長 (3) 総合計画基

本計画では、新たに配偶者等に対する暴力などの多様な問題に対して、市民が安心して相談できる体制の充実など、行政・市民・事業者等が一体となって取り組むべき方向を盛り込んだ。今後の詳細な施策等は、並行して進めてきた男女平等推進プランにおいて掲げることとしており、現在、男女平等推進市民委員会において検討されている。新たなプランは、次世代育成支援対策推進法などの最近の法整備や社会状況の変化に対応するものになると考えている。

再挑戦、世界の宝へ

問 世界文化遺産登録が継続審査となっている近世高岡の文化遺産群について、登録に

向けての今後の取り組みは、どのように展開していくのか。

市長 提案書の作成に当たっては、世界文化遺産に関し豊富な知識や経験のある方等の関係者7名で組織する調査研究会議を県と共同で設置し、内容検討がなされている。「近世城下都市の遺産群」「商工業都市の遺産群」「宗教関連の遺産群」を基本コンセプトに内容の取りまとめを行い、

12月末までに文化庁に再提出する。また、登録に向けて、市民の機運を盛り上げるため、世界文化遺産をめざす市民の会と連携し、フォーラムの開催や文化遺産群めぐりバス、スタンプラリー等でPRに努めたい。

自民クラブ

磨伊 義広

独自の対策を

問 本市の人口が減少傾向に

ある現状を考えると、少子化対策は緊急を要し、特色ある効果的な施策を展開していく必要がある。本市独自の対策を打ち出すべきでは。

福祉保健部長 少子化対策として、現時点では、すべての子育て家庭を対象に、相談機能の充実や経済的支援など、子育て支援施策の方向性・目標を総合的に定めた、次世代育成支援行動計画を着実に推進すべきと考えている。今後、この計画の見直し時に、学校、

北陸新幹線の開業に向け、官民一体となつた環境整備が必要であるが、金沢開業までの第一段階、それ以降全線開通までの第二段階、それぞれにおける新高岡駅（仮称）周辺整備の考え方と時期は。

市長（仮称）周辺まちづくり計画検討委員会報告書では、第一段階として、新幹線新駅の直近部約9・5ヘクタールを先導的に開発を進め、南北の駅前広場、駐車場、広域観光の拠点施設、公園等の配置により、既存の商業施設と連携した一

向けての今後の取り組みは、どのように展開していくのか。



開町400年のマスコット「利長くん」

問 原子力防災について問う。
(1) 富山県知事は、県の地域防災計画に原子力防災対策を追記することを表明されたが、本市防災計画にも原子力災害に関する事項を入れる考えは。
(2) 地震の強い揺れを事前に情報発信する緊急地震速報が、平成19年10月1日から一般に供用開始される。志賀原子力発電所に深刻な被害が予想される速報が出た場合、市民に

(2)緊急地震速報を活用し、原子力発電所においても、地震被害の未然防止や軽減が図られるよう期待している。万が一、志賀原発の被災等によつて、本市に避難等の必要が生じた場合には、国や県から指導助言がなされるとともに、市地域防災計画に規定していける方法によつて、速やかに住民に対する周知や避難誘導を

造に向けて、①交流の基盤づくり②歴史と出会える③まちなかの活性化④安全・安心の環境づくり⑤子どもたちが健やかに育つ⑥産業の振興と雇用・定住促進の6つをリーディングプロジェクトとして位置付け、関連する事業を重点的・先導的に推進していくこととしている。市民参加と協働の理念を基本に、施策・事業の確実な実現を目指して努

用促進を図ることが、本市の経済活性化の大きな鍵となる。積極的なPRが必要だと思うが、見解は。

市長 伏木外港利用促進協議会では、岐阜商工会議所およびエトロ岐阜事務所等で説明会を開催している。今後も多くの機会をとらえ、東海・中京圏の経済界に対し、伏木外港の利用促進を図るためにPRに努めたい。

開町400年記念事業として、例えば、県内の動物園では見られない象を古城公園動物園で飼育するなど、未来を担う子どもたちが夢を描けるような要素を盛り込んでは。市長 開町400年に向けて実施予定のさまざまな事業の中で、子どもたちの夢を育むような仕組みをどうすれば盛り込めるか検討していきたい。象をイベント等に活用するこ

夢のある記念事業に

地域、企業、行政などが連携して、いろいろな面から子育て家庭を支援していくことで、少子化への対策につなげていきたい。

とは、検討の余地は十分あると考えている。現在、子どもたち自らが企画・運営する子どもイベントなどの開催を計画しており、心に残るイベントの実施を目指したい。

問 世界文化遺産登録に向
け、文化庁から近世高岡の文
化遺産群の普遍的価値の証明
について検討の必要性を指摘

社民クラブ
石須 大雄

市長 学識者による調査研究会議では、城下町が商工業の町として発展した歴史に注目しており、金屋町と山町筋の町並みの追加を検討している。高岡銅器にみられる商工業の関わり、御車山に代表される祭礼、市民の文化遺産保護の取り組みなど、近世から近代への移り変わりを色濃く残す有形無形の遺産群に、高岡しさを持つ普遍的な価値を出していきたい。

「水・みどり・人 光り輝く躍動のまち 高岡」という都市の将来像の実現に向け、平成19年度から23年度までの総合計画基本計画が示されたが、新幹線、高速道路、伏木外港など交流の基盤づくりや開町400年といった本市を取り巻く環境から期待できるもの以外に、積極的に力を入れていく部分は。

A large cruise ship with multiple decks and a white hull with blue stripes is docked at a port. In the foreground, a group of people, mostly children, are gathered on a paved area, some holding colorful streamers. The sky is clear and blue.

個別質問

今定例会では、15人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。

畠 起也

自民クラブ

医療費助成制度

問 富山県の医療費助成制度のあり方懇談会において、現在の7つの医療費助成制度をすべて存続した上で、全制度に所得制限を導入するとの報告がなされたが、これに対する本市の対応は。

梅田 信一

自民クラブ

整備スケジュール

問 北陸新幹線整備計画と並行して、現高岡駅周辺整備計画が進められているが、経余曲折を経て今日に至っている。現時点での整備スケジュールは。

問 大学全入時代を迎えるとされているが、教育費の負担は家計に大きな影響を及ぼす。次代を担う優秀な学生の支援や、子育て支援の観点から、大学生等を対象とする新たな奨学金制度を

る新しい奨学金制度を創設すべきだと考えるが、見解は。

市長 勉学に意欲のある学生を積極的に支援するため、大学・短大生を対象とした新たな制度を創設し、平成20年度からの実施に向け、現在検討中である。具体的には、卒業後、本市に居住し就職した方の奨学金返還を一部免除する制度の導入などを考えている。

市長 中心市街地における空き店舗対策をより一層推進するため、開業支援事業として、家賃補助や店舗改装補助を行っているが、これら制度をより効果的なものとするための

している。その後、現在のス

テーションビルを解体し、人

工デッキ、駅前広場等の整備

を進めるとしている。商業複合ビルの建設は、25年度からの着工を予定している。

市長 全制度に所得制限を導入することは、極めて厳しいことだと受け止めている。本市においては、この報告を尊重し、すべての医療費助成制度を継続した上で、経済的公平性の観点から、所得制限を導入したいと考えている。

市長 事業期間を平成27年度までとし、橋上駅舎の建物と水見線移設は22年度の、南北自由通路と橋上駅舎の駅機能については24年度の完成を目指す。

市長 見直しは検討されているのか。

市長 これまでの課題を踏まえ、開業者の初期投資の軽減と営業の継続が図れる制度したい。また、遊休

テーションビルを解体し、人

工デッキ、駅前広場等の整備

を進めるとしている。商業複合ビルの建設は、25年度からの着工を予定している。

市長 中心市街地における空き

店舗対策をより一層推進する

ため、開業支援事業として、

家賃補助や店舗改装補助を行

っているが、これら制度をよ

り効果的なものとするための

制度の導入などを考えている。

市長 中心市街地における空き

店舗対策をより一層推進する

る過誤納金返還金支払要綱を制定している市町村もある。

本市でも要綱を制定しては。
市長 税の適正・公平化に努めており、縦覧等で誤りが指摘された場合、その都度修更正手続きを行つてはいる。しかしながら、間違いを発見できず、5年以上課税する事例が生じている。要綱の制定に向け、他の市の例も参考にしながら検討を進めたい。

生ごみのリサイクル

問 富山市では、家庭から出る生ごみをリサイクルし、発電するモデル事業が行われている。本市でも取り組むべきと考えるが、見解は。

生活環境部長 住民の理解と協力、収集体制や処理施設の確保などさまざまな課題があるが、今日的には循環型社会の形成が強く求められている。病院や学校等の生ごみリサイクルについて、関係者と連携を図り検討していきたい。

いて問う。

(1) 保険料滞納者を保険医療から排除する短期被保険者証や資格証明書を交付しないよう、富山県後期高齢者医療広域連合に働き掛けるべきと考えるが、見解は。

(2) 制度の周知を図るため、地域老人クラブ等で出前講座を実施しては。

福祉保健部長 (1) 広域連合では、保険料の負担能力がありながら長期にわたり納付相談に応じず、一切納付しない方

を検討している。市としては、やむを得ないものと考えていが、保険料の納付が困難な方については、事情を十分にお聞きするなど、きめ細かく納付相談を行つていただきたい。

(2) すでに市町村等の窓口にパンフレットが配布されている。この後も県内全世帯に制度概要等が配布されるほか、対象者全員へのダイレクトメールや新聞広告等によるPRが実施される。市では、タウンミーティングや老人クラブ大会などの機会をとらえ、パンフレットの配布など、PRを行つてはいる。今後も各種団体の会議、広報紙への掲載等、さまざまな機会を通じて制度の周知に努めたい。

本市在住者を新規に雇用する企業に対する雇用奨励助成金制度について問う。

雇用の安定

問 本市在住者を新規に雇用する企業に対する雇用奨励助成金制度について問う。

産業振興部長 (1) 助成金の交付を受けたある企業では、本市在住の新規雇用者が助成金申請時166人であったものが、2年以内に50人に減少している。雇用機会の拡大・創出を図る制度の目的を果たしているのか。

(2) 平成19年度に制度の適用を受けた企業について、雇用形態を含め、助成金が本来の目的のために十分生かされているか実態調査をすべきではないか。

(2) 19年度に助成を行つた企業については、条例に基づき、適用条件を十分確認しているところである。今後、従業員数の推移を確認していきたい。

全額を補助するとのことである。同時に、福岡中央地区において、民間法人が現在の市立保育所を増築・改修して幼保一元化施設が整備される。補助のあり方は統一的とすべきでは。



子どもが健やかに育つ環境を

島村進 ●社民クラブ

保育所民営化

問 保育所、幼稚園の民営化について問う。

1戸出西部保育園の引受け法人 (1) 戸出西部保育園の引受け法人に対し、建物は無償譲渡、土地は無償貸与としているが、原則は有償譲渡ではないか。

(2) 戸出西部保育園の改築は、国・県・市で建設費用のほぼ原則は有償譲渡ではないか。

福保健部長 (1) 社会福祉施設の運営に関する検討懇談会報告書では、敷地や建物の要件について特に踏み込まず、有償または無償とされた。民営化選定委員会の協議を経て、民営化後の保育所運営が安定的かつ継続的に行われることなどを考慮して土地は無償貸与、建物は無償譲渡とした。

(2) 戸出西部保育園の引受け法人において、改築が計画されている同保育園については、改築を前提に民営化したものである。市立保育所として老朽度が高く改築の必要性が最も高かつた施設の全面改築であり、特例的な補助を行う必要があるとと考えている。

問 東海北陸自動車道や北陸新幹線の開通を控え、東海・中京圏との交流を積極的に働

問 後期高齢者医療制度につ

南部周三 ●日本共産党

問 中京圏との人的交流

川島国 ●自民クラブ

委員会の動き

4常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆オタヤ開発株に対する支援については、何らかの歯止めが必要だと思うが、第3セクターを指導する立場にある市としての見解は。

◆都市再生モデル調査事業として、古城公園を中心とした回遊性の実証実験をするとのことだが、夜間の照明が暗いことに対する対策は。

◆市税の過誤納金の返還に係る要綱を平成19年度内に制定したいとの本会議での答弁があつたが、現時点での検討内容は。



夢をのせて空高く

人福祉センターと比較するとどうなのか。

◆不妊治療費助成の拡充による今後の利用者数の見込みは。また、この制度は県外の医療機関で利用できるのか。

◆公立保育所に地上デジタル放送対応テレビを設置するとのことだが、今回の補正予算で初めて購入するのか。

○経済消防常任委員会

◆福岡中央地区の幼保一元化施設が開園するまでの仮園舎では、幼稚園と保育園の園児が同じ教室で保育されることとなるが、職員の対応は。また、給食の実施方法は。

◆大滝工業団地の分譲予定区画数と一区画当たりの面積は。また、入居希望者と面積で折り合いがつかなかつた場合、面積の調整は可能なのか。

◆大滝工業団地として取得する土地は、良質の水源を抱えている。これを活用できるような産業の誘致が望ましいと考えるが、見解は。

◆たかまちお客様感謝デーの事業費250万円の内訳は。

○建設水道常任委員会

◆民間消雪施設設置助成事業により助成を受ける団体は、具体的に決定しているのか。また、今後、いくつの団体が助成を受ける予定なのか。

◆6月定例会では、オタヤグリーンパークリング購入は性急な提案であり、市民の十分な理解が得られていないと問題提起したが、この間、市民の理解を得るため、どのような配慮、努力をしたのか。

◆6月定例会では説明がなかつたが、オタヤグリーンパークリングの改修整備費として、1334万6千円が計上されている。今後の維持費が非常に心配であるが、見込みは。

◆3浄化センターから発生する下水汚泥を県の二上浄化センターに運搬して処理することについて、地元との協議は

8月29日、総合斎場の起工式が行われました。その席で市長は、着工まで約40年もかかったことの過去の不十分な対応を市として反省すべきとの認識を示され、今後も一步一歩、慎重に事業を進めたことを喜ばしく思います。市民の長年の悲願が実現に向け動き始めたことを喜ばしく思います。

9月定例会では、合併後初めてとなる総合計画基本計画が示されたこともあり、本市の将来像について活発な論戦が繰り広げられました。また、JR高岡駅周辺では、橋上駅舎化、南北自由通路整備、水見線の移設などが事業着手となり、本市の新たなまちづくりへの幕開けを予感させます。

市民の皆様におかれましては、芸術や読書、スポーツなど健やかにお過ごしください。

(杉森記)

十分なされているのか。また、従来、四屋浄化センターで行つて下水汚泥処理を県に委託することのメリットは。

編集後記

12月定例会の予定

12月定例会は、下記のとおり開催する予定です。

なお、日時等は、11月29日開催予定の議会運営委員会で決定します。

7日	13時	本会議 (認定議案議決・ 市長の提案理由説明)
11日	9時	議会運営委員会
	10時	本会議(個別質問)
12日	10時	本会議(個別質問)
14日	10時	総括質問
17日	13時	民生病院常任委員会 13時 経済消防常任委員会
18日	10時	議会運営委員会 13時 建設水道常任委員会 13時 総務文教常任委員会
20日	10時	議会運営委員会 13時 本会議 (議案・意見書など議決)

◆ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

議会に来てみませんか 市議会の傍聴

本会議および委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

開催当日、先着順に受け付けます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本議会	委員会
18.12月	45人	2人
19. 3月	58人	1人
19. 6月	41人	5人
19. 9月	21人	0人

◎編集委員
○畠、○四十九、野上、狩野、
金森、上田、南部、杉森、
盤若、二上

○委員長 ○副委員長

